

決議案 提案理由説明 財政委員会

財政委員会委員長 岡山県鏡野町長
山崎 親男

私からは、三つの決議案について、提案理由をご説明いたします。

第一に決議の一番目、「東日本大震災及び平成28年熊本地震からの復興の加速化と全国的な防災・減災対策の推進」についてであります。

東日本大震災からの復興の加速化に向けて、必要な事業を遅滞なく着実かつ円滑に実施できるよう、復興が完了するまでの間、万全の予算措置を講じるよう求めるものであります。

また、「平成28年熊本地震」の被災町村が一日も早い復旧・復興を果たしていくためには、地方負担分に対する十分な財政措置など、中長期的な予算の確保を含め、東日本大震災も踏まえた特別の措置を講じることが必要であります。

加えて、本年は平成28年熊本地震及び鳥取県中部地震が発生したほか、8月には台風10号に伴う大雨により、多大な被害が生じました。今後起こりうる大規模災害に対応するため、全国的な防災・減災対策の強化が急務であり、その推進を求めるものであります。

第二に決議の五番目、「地方交付税等の一般財源総額の確保」についてであります。

私ども町村においては、何と云いましても命綱である地方交付税の総額確保は、最重要課題であります。

「まち・ひと・しごと創生事業費」を拡充するとともに、「歳出特別枠」を堅持し、地方交付税等の一般財源総額を確実に確保することを求めるものであります。

第三は、決議の六番目、「来年度の税制改正」についてであります。

来年度の税制改正では、とりわけ町村の財政に大きな影響を与える事項が検討の俎上にのっております。

町村にとりましては、いずれも極めて貴重な財源でありますので、「ゴルフ場利用税」を堅持するとともに、「全国森林環境税」の早期導入を求めるものであります。

以上、三点について、町村長各位の満場のご賛同を賜りますようお願いいたします。提案理由の説明を終わります。